

危険にさらされる!?

3月から戦争法(安保法制)が施行

戦争法は 直ちに廃止へ

戦争法廃止
200万人署名に
ご協力を!

PKOは好戦的に変容

かつての国連PKOの主要任務は、内政不干渉・中立性にもとづく「停戦監視」でした。しかし、政権主導による大虐殺があったアフリカ・ルワンダ内戦を契機に、現在のPKOの主要な任務は、国連自身が「交戦主体」となって「住民保護」のために武力行使を行うものへと大きく変容。まさに、殺し殺される日常となっています。

南スーダンには内戦状態

2月、国連保護施設で18人以上が死亡

政府は、「活動地域は平穏だ」と繰り返し国会では強調します。ところが、国連の報告書は「恐るべき人権侵害」と告発しています。数千人が殺害され、240万人が家を追われ、恐るべき人権侵害が行。 (人がいる家屋に火をつけ、略奪、無差別殺害、拷問、レイプ、少年は少年兵として戦闘を強制される) 現瞬間も、内戦状態、武力紛争が続いています。

2月17日〜18日には、国連保護施設への攻撃で18人以上が死亡、多数の死傷者が出ており、国連安保理は同国政府軍の関与を認める声明を出す事態に発展しています。

国民の怒りを恐れ、武器使用は選挙後に

現地南スーダンへは、現在、陸上自衛隊中部方面隊を中心に350人が派遣され、大久保と福知山からも10数人が派遣されています。派遣隊員の次の交代は5月〜6月、10次隊には大久保駐屯地から大規模派遣されると言われています。

戦争法が施行されるのが3月。これまでのPKO部隊であれば、戦闘になれば「対応する法律がない」と撤退出来ません。しかし、戦争法成立で情勢が変わりました。戦争法の下では、「駆けつけ警護」の任務に銃を使用することが出来ます。

このような下で、参院選への影響を恐れた安倍内閣は、武器使用の実施を参議院選挙後に回しました。これは、文字通り国民をだまして選挙で勝利し、憲法改悪に突き進もうとするものです。「憲法改悪反対」「戦争法廃止」の声を大きくしましょう。

平和の願いで大久保駐屯地を包囲しよう

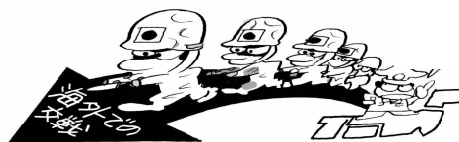
ヒューマンチェーン大久保

日時 3月19日(土) 午14:00〜16:00

リレートーク 14:00(近鉄大久保駅)

デモ出発

14:30





国民の声が政治を動かしています

2000万人署名で 「野党は共闘」 「戦争法廃止」を!!

「2000万人署名」(=戦争法廃止を求める統一署名)は、一人ひとりの「戦争はイヤだ」「野党は共闘」の声を集めて、大きく広がっています。

その国民の声に押されて野党5党が、「戦争法廃止法案」を国会に共同提出しました。「2000万人署名」の力による、戦争法廃止・立憲主義の回復に向けた大きな一歩です。

「緊急事態条項」は 独裁政治への道

自民党の改憲草案(2012年)には、「外部からの攻撃」や「内乱」「自然災害」などの際に首相が「緊急事態」を宣言し、首相権限を強化し、国民の権利を制限できると書かれています。国民には、国の命令への服従が義務付けられます。まるで戦前の戒厳令です。「緊急事態条項」を突破口にした「明文改憲」はストップさせましょう。

「殺し殺される」 危険が迫る 戦争法施行NO!

安倍政権は、3月末にも戦争法施行をねらっています。戦争法を根拠に、戦乱が続く南スーダンで、自衛隊が「駆けつけ警護」をおこなえば、自衛隊が「殺し殺される」危険性は格段に高まります。戦争法の施行を許してはなりません。

5野党党首が、 戦争法廃止・ 選挙協力で合意!

2月19日、民主党・日本共産党・維新の党・社民党・生活の党の野党5党は、安保法制廃止、安倍政権打倒をめざし、国会対応や国政選挙などあらゆる場面での協力を確認しました。野党共闘を願う国民の声に押されたものです。

今すぐ 戦争法廃止法案の 徹底審議を

5野党の戦争法廃止法案を国会はすみやかに審議を行うべきです。そもそも戦争法は、国民の6割が反対していたのに、民主主義破壊の方法で「採決」された、憲法違反の法律です。徹底的に審議をやり直して、廃止させましょう。

安倍政権の 「戦争する国」への 暴走ストップ!

戦争法を強行した安倍政権は、さらに、憲法9条を変えて「国防軍をもつ国」へと暴走しようとしています。憲法を守るべき政府が、憲法違反の法律を「成立」させ、さらに憲法を変えるなど、立憲主義破壊そのものです。